

平成26年3月31日

各位

株式会社 徳 ・ 株式会社傳六
ノリックス株式会社 ・ 有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

例年よりも温かい日が続きあちらこちらで桜が満開となっています。これから一年で一番いい季節を迎えます。新卒の社員や中途採用の新入社員を迎え、私どもの会社もどんどん若返りをはかりさらなる組織の進化を進めようとしています。

また4月からは組織の改編と共に人事異動・変更も行ないます。これはすべて中長期的な我が社の成長を鑑み、それをより効率的に進める為の手段と考えます。またパーティー部門をはじめとするそれぞれの事業ごとのプロジェクトチームも作り、そのチームごとにそれぞれの部門の予算と執行管理を進めます。

そのために全組織のレポートライン（命令と報告のライン）を明確化し、自分の行なっている仕事の進捗や問題点を誰に報告しなければならないか、誰が自分の上司でその仕事の責任者は誰なのかが分かるようにしていきます。

つまり正社員の方々はそれぞれ役割、担いをもっていただき社員全員がお客様に喜んでもらえるような行動を自らが考えて実行する仕組みを作っていきます。これはエンパワーメントと言う経営概念ですがすべての社員に情報と一定の裁量権を与え自発的に自ら喜びを持ってお客様に満足を与えるようなしくみとリーダーシップのあり方を言います。

私たちの仕事の目的は下記の経営理念にも書かれている通り「食生活に新たな価値を想像しつづけること」です。「価値」と言うのは一言で言うと「誰もが良いと承認する普遍的な意味」とされています。その価値も時代の変化や同業者との競争の中で効率を求めてしまいがちになります。我が社もビジネスであるが故に相対的価値（お客様が求める価値）を追求しています。

しかしながら人の生活を便利にする相対価値の追求も大切ですが人の心を豊かにする絶対価値の追求も我が社の存在意義を考える上で不可欠なものであり、そうした高みから自社のあり方を考える事で高不況や流行の波にのまれない軸が生まれ、社会の中での自社の果たすべき責任が明らかになり持続的な成長が初めて可能になると私は考えます。

【徳の経営理念】

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

【徳のモットー】

「一膳入魂」～うまい料理は世の為、人の為～

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう

草々